

■ 指定管理者制度導入施設 最終評価シート ■

1 基本情報

公の施設名	相模川ふれあい科学館 アクアリウムさがみはら
指定管理者名	株式会社江ノ島マリンコーポレーション
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日
施設設置条例	相模原市立相模川ふれあい科学館条例
施設の設置目的	相模川に生息する魚類その他の相模川に関する資料を展示し、及び相模川に対する理解を深める場を市民に提供することにより、相模川の自然に親しみ、自然を守り育てる心をはぐくみ、もって豊かな市民文化の向上に寄与するため（相模原市立相模川ふれあい科学館条例第2条）
施設概要	開館日 昭和62年11月15日（リニューアルオープン 平成26年3月26日） 所在地 相模原市中央区水郷田名1-5-1 敷地面積 15,722㎡ 延床面積 1,711㎡（展示スペース743㎡）
施設所管課	環境経済局 水みどり環境課

2 管理実績

項目（単位）	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用者数合計（人）	204,123	121,864	176,404	227,386	221,438
利用料金合計（円）	35,682,320	24,923,020	37,519,200	47,198,160	45,195,440

3 成果指標の達成度

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	評価点 (20点満点)	評価点
評価（5評価）	S	A	S	S	S		19

指標1

指標名（単位）	年間利用人数（人）
指標式と指標の説明	年間利用者数の目標である17万5千人を指標とする。

項目（単位）	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値（人）	175,000	175,000 (121,611)	175,000 (135,748)	175,000	175,000
実績値（人）	204,123	121,864	176,404	227,386	221,438
達成度（%）	116.6%	100.2%	129.9%	129.9%	126.5%

※令和2年度及び令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大に伴う施設休止の影響を考慮し、施設の開所日数や利用制限を踏まえ、目標値を修正した（令和2年度及び令和3年度における目標値の（ ）内の数値は修正後の目標値）

指標2					
指標名(単位)	施設利用者満足度(%)				
指標式と指標の説明	施設利用者満足度調査による満足度を指標とする。利用者満足度を5段階で評価し、「大満足」と「満足」の合計が90%に達することを指標とする。				
項目(単位)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値(単位)	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0
実績値(単位)	95.3	95.0	96.0	95.0	95.9
達成度(%)	105.9%	105.6%	106.7%	105.6%	106.6%

4 事業の実施状況

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	評価点 (20点満点)	評価点
評価(5評価)	S	S	S	S	S		20

市が指定する事業

主な事業名	内容等	効果等
(なし)		

企画提案事業

主な事業名	内容等	効果等
特別企画展(年4回以上)	「ちっちゃないきもの展」、「ワンダフル!!昆虫展」、「相模の海の生き物展」、「いきものたちの目展」、「とび!生き物展」などの特別企画展を年4回以上実施	・テーマを個別に定め、生体展示などを通じて、生き物の特徴を分かりやすく展示解説している ・期間ごとのテーマの異なる特別展示により、利用者を飽きさせない工夫がされており、リピーターの確保につながっている
ミニ企画展示	「ホトケドジョウに寄生して育つ貝」、「この道具どうやって使うか分かるかな?」、「イシガイ類は塩水でも生きられるのか?」、「相模川で初記録ヌマガエル」、「食べて美味しい見てキレイ」、「大発見!コイがソウギョをお掃除するって?」などのミニ企画展示を実施	・企画展示のテーマ毎に楽しく学ぶことが出来る内容になっている ・期間ごとのテーマの異なる企画展示により、利用者を飽きさせない工夫がされており、リピーターの確保につながっている

自主事業

主な事業名	内容等	効果等
体験学習教室	・ものづくりワークショップ(有料プログラム・無料プログラム)を実施 ・ふれあい田んぼやフィールド体験等の館外プログラムを実施	・楽しく学べるものづくりワークショップは多くの方に参加していただくことから飽きさせない工夫がされている ・フィールド体験を通して、実際の自然に直接触れることで、相模川の自然に親しむことが出来る事業になっている
餌付け体験	・川魚に餌付け体験ができるイベントとして「お魚にごはん」を実施	・施設利用者満足度調査の参加率でも上位のイベントになっており、多くの方に参加いただいていることから、人気のイベントになっている

5 利用者の満足度

評価（5評価）	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	評価点 (20点満点)	評価点
	A	A	A	A	A		15

利用者満足度調査

調査手法	アンケート方式による施設利用者満足度調査を年2回実施
目標値の基準	利用満足度の設問に対する「大満足」と「満足」の合計の割合

項目（単位）	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値（%）	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0
実績値（%）	95.3	95.0	96.0	95.0	95.9
達成度（%）	105.9%	105.6%	106.7%	105.6%	106.6%

利用者意見の把握に資するその他の取組

主な取組事項	取組内容
意見箱	施設入口の受付カウンターに意見箱を常時設置し、来館者からの意見要望等を随時受け付けている。受け付けた内容については、職員間で共有を図り、対応に努めている。

利用者意見に対する対応

主な意見	対応内容
—	—
—	—
—	—

6 施設の経営状況

評価 (5評価)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	評価点 (20点満点)	評価点 18
	S	S	S	A	A		

施設の収支概要

(千円)

項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
収入 (a)	121,375	149,841	147,128	136,281	130,886
指定管理料	85,693	85,621	82,713	82,641	83,140
利用料金収入	35,682	24,923	37,519	47,198	45,195
その他の収入	0	39,297	26,896	6,442	2,550
支出 (b)	136,638	127,796	133,242	157,087	158,122
人件費	70,125	65,164	68,375	78,591	82,620
本社管理経費	0	0	0	0	0
その他の支出	66,513	62,632	64,867	78,495	75,503
本体事業収支 [(a)-(b)] (c)	-15,263	22,045	13,886	-20,805	-27,237
自主事業収入 (d)	45,414	37,888	48,993	64,396	67,854
自主事業支出 (e)	16,845	18,702	18,689	24,556	24,093
自主事業収支 [(d)-(e)] (f)	28,569	19,186	30,304	39,840	43,761
全体収支 [(c)+(f)]	13,306	41,231	44,190	19,035	16,524
備考					

7 管理業務の履行状況

検査項目	確認結果				
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
管理業務	適正に実施	適正に実施	適正に実施	適正に実施	適正に実施
危機管理	適正に実施	適正に実施	適正に実施	適正に実施	適正に実施
人員配置・地元活用	適正に実施	適正に実施	適正に実施	適正に実施	適正に実施
現金管理	適正に実施	適正に実施	適正に実施	適正に実施	適正に実施
会計・経理	適正に実施	適正に実施	適正に実施	適正に実施	適正に実施
情報セキュリティ	適正に実施	適正に実施	適正に実施	適正に実施	適正に実施
情報公開・個人情報保護	適正に実施	適正に実施	適正に実施	適正に実施	適正に実施
市への報告事項・事前承認等	適正に実施	適正に実施	適正に実施	適正に実施	適正に実施
加点の有無	無	無	無	無	無
主な加点内容					

8 指定管理者の自己評価

令和2年3月より新型コロナウイルス感染症の流行により3度の臨時休館を余儀なくされましたが、コロナ禍での運営体制をとり、令和4年度は過去最多の年間入館実績を記録しました。
令和5年5月の新型コロナ5類移行後、通常の運営体制に戻して、飼育員による解説イベントや体験プログラムなども再開することができました。同年10月には相模原市子ども無料化が開始され、令和6年2～3月は過去最多の月間入館実績を記録しました。

9 所管課意見

施設の年間利用者数は目標数を上回っており、令和元年度の利用者数（204,123人）を令和5年度の利用者数（221,438人）が上回っていることは、大いに評価できる。期間ごとの特別展示や餌付け体験はリピーターの確保や新規利用者に広く親しまれていると考える。
体験学習教室である、小学生や園児を対象とした生涯学習事業は、子ども達に実際の自然を肌で感じてもらうことで、自然への関心を高めたり、生態系を考える機会として重要であるとする。
新型コロナウイルス感染症の影響で休館や、イベントを満足に行えない時期もあった中ででの運営であったが、利用者の方々に非常に満足いただいた施設運営であった。

10 選考委員会意見

・年間利用数、満足度、経営状況、すべてにおいて良好な成績をあげており、素晴らしい実績です。指標に表れにくい展示魚の状況も、病魚、死魚が全く確認されず、普段からとても良好な状態であり、日頃の飼育スタッフの努力の成果が良くわかる。
・入館者数について、コロナ禍での急激な利用者数の落ち込みを令和4年度には挽回し、過去最高の水準にまで押し上げた点は特筆すべき点として評価できる。外出先に近場を選ぶ傾向にあるなど、コロナ禍が追い風になった可能性もあるので、今後もその動向に十分注目する必要があります。
・地球温暖化に伴い夏季の気温上昇や水温上昇の可能性があり、今後は十分な配慮が必要です。

総合評価（自動判定）

S

(87/100)

